| 自立活動（※各教科との関連があるときは教科名も記入）<br>（区分・項目）<br>健康の保持（１）生活のリズムや生活習慣の形成に関すること | 所属<br>高等部１年 |
|---|---|

## ねらい　「身だしなみ　チェックリスト」

・自分本位なおしゃれではなく、清潔感のある身だしなみにすることで、最初の印象を良くする基本を身に付ける。
・その場の状況に合わせた服装やマナーを身に付ける。

## 【生徒の実態】

・生徒によって差があるが、定期的な入浴がなかったり、１日を通して１度も鏡を見なかったりする生徒もいる。
・就寝時間が遅く、朝ギリギリに起きる生徒は、登校前の準備が不十分な生徒もいる。
・仕事場での服装と、自分が着たい服装の線引きが曖昧な生徒がいる。

## 【活動の場面】

・ペアで身だしなみをチェックする（①）。身だしなみや衛生管理については生徒によって個人差があるため、個に応じた言葉かけをする。チェック後に自分で振り返りワークシートに記入する（②）

## 【配慮点】

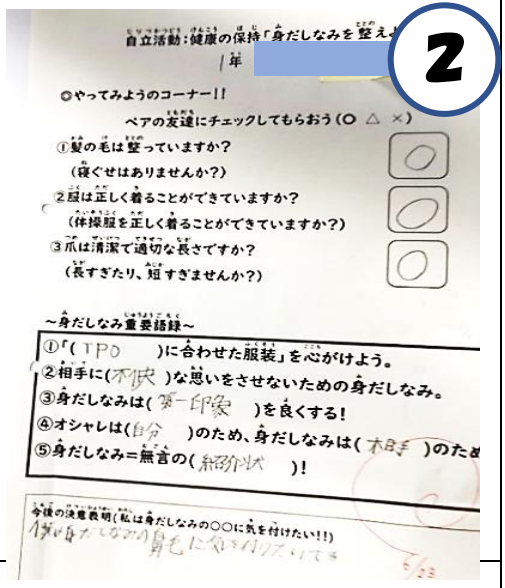
・生徒の小さな変化を見逃さず、出来ている（気にしている）ことがあればしっかりと褒め、生徒自身が身だしなみを整える（衛生管理する）ことへのメリットを実感できるようにする。

## 【ねらえる効果】

・友達とペアになってチェックすることで、自分では「まあいいか」となっていたところを再認識することができる。
・身だしなみを整える習慣をつけることで、就業体験や行事へスムーズに参加できる。



1



2

## ひとこと！

友達とお互いの身なりをチェックし、今の自分を振り返ることができます。爪を切ることや襟を正すことなどに気付き、爪を確認したり鏡を見たりするようになりました。生徒がよく「爪切ったよ」と教えてくれるようになりました。

| 自立活動（※各教科との関連があるときは教科名も記入）<br>（区分・項目）<br>人間関係の形成（２）他者の意図や感情の理解に関すること<br>（３）自己の理解と行動の調節に関すること | 所属<br>高等部２年 |
|---|---|

ねらい

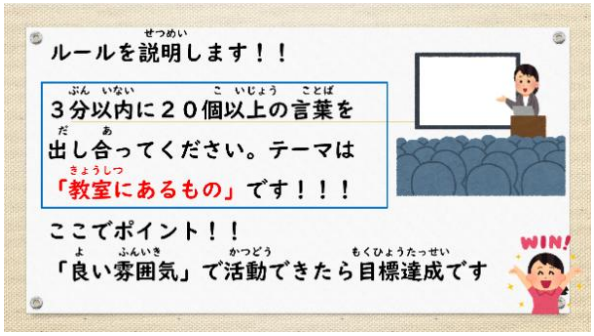
自分や相手の気持ちを理解し、相手を受け入れ、場に応じた行動をとることができるようになる。

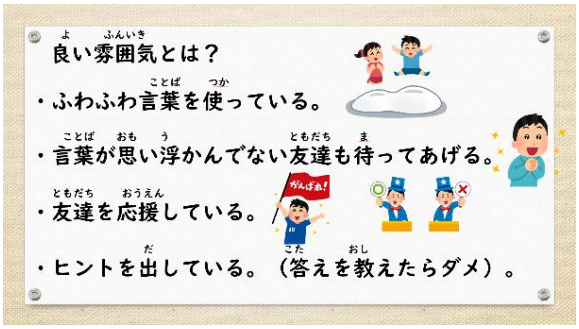
（どんな場面で、児童生徒の実態、ねらえる効果　配慮点など）

【活動】

「協力しりとり」

お題を決め、それに沿った内容でしりとりをする。




【生徒の実態】

自分の力で言葉が出てこず、「失敗」と捉えてしまう生徒もいたが、生徒同士ヒントを出したり、協力したりして取り組む姿が見られた。

【ねらえる効果】

- 周りに注意を向け、見たものを言葉で伝える力を身に付けられる。
- 相手の話をしっかり聞いて、考える力を身に付けられる。
- みんなでつなげる場面を設定することで、自然とみんなで協力する。

【配慮点】

- しりとりがやりやすい様に、「動物」や「食べ物」などの言葉が出やすいお題を設定する。
- 挑戦しようとする意欲や頑張りを褒める。
- なかなか言葉が出てこない生徒もいるため、「パス」を設ける。

ひとこと！

思わず、答えを言ってしまう生徒もいましたが、クラスみんなでヒントを出し合ったり、応援したりして良い雰囲気を教師がサポートすることも大切です。

| 自立活動<br>環境の把握（５）認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関すること<br>身体の動き（１）姿勢と運動・動作の基本的技能に関すること<br>コミュニケーション（２）言語の受容と表出に関すること | 所属<br>高等部３年 |
|---|---|

ねらい

「ツイスターゲームに挑戦！」

- ボディーイメージを高める
- バランス感覚の向上させる
- 目や耳からの情報を得て手足を動かす

（どんな場面で、児童生徒の実態、ねらえる効果　配慮点など）

【生徒の実態】

- 身体を動かすことが少なく、朝の運動を嫌がり、肥満気味
- 指示に従って動くことに時間がかかり、体の使い方が不器用



●４色の画用紙を３枚ずつ並べてスタート！

「右手」「左手」「右足」「左足」の札と
「緑」「ピンク」「水色」「黄色」の画用紙の
札をそれぞれ１枚ずつ発表します。

発表された通りに手足を色画用紙におきます。右や左が難しい生徒には、分かる生徒が声を掛けて教え合います。きつい体制でも頑張っています！
その体勢で静止をできたら成功★



●役割を交代して、順番に行う！

役割がない時も仲間に声掛けをして参加♪



☚どんな体勢になっても諦めない！！！

ひとこと！

運動が苦手な生徒でも、クラスみんなで楽しく盛り上がりました♪

| 自立活動（区分・項目）<br>心理的な安定（１）情緒の安定に関すること<br>人間関係の形成（１）他者とのかかわりの基礎に関すること<br>コミュニケーション（５）状況に応じたコミュニケーションに関すること | 所属<br><br>高等部３年 |
|---|---|

## ねらい

「ハッピーすごろくをしよう！！」

・見通しをもって活動する。

・ルールや順番を守り、友達と協力しながら活動する。

（どんな場面で、児童生徒の実態、ねらえる効果　配慮点など）



### 【生徒の実態】

・クラスの生徒の９割が自閉スペクトラム症を併せもつ。

・苦手なことはやる前から「できません」という生徒が多い。

・集団で活動することができる。




生徒が作ったマス目

### 【ねらえる効果】

・完成したすごろくで遊ぶときに、決められたルールに従うことや、自分の順番が来るまで待つことで、集団生活で必要なルールや社会性を活動の中で経験できる。

・自分の考えを伝えたり、友達の意見を聞いたりしながらスゴロクを作る活動を通して、コミュニケーション能力や主体的に活動する力を育てる。

### 【配慮点】



・ルールや遊び方を理解するために、はじめに正規のスゴロクで遊ぶ。

・教師が「今日の朝ご飯は？」「事務室の隣はだれの部屋？」など、例文を示し、それを参考に生徒自身がマスの内容を考え、友達と相談しながらスゴロクを作るようにする。

・「折り紙でツルを折る」というマスでは、すぐに「できません」と言って取り組むことが難しい生徒に対し、教師が一緒に手順を確認しながら折ることで「できた！！」という達成感を味わい、新たな成功体験につながるようにする。

・進む目が少なくてもイライラせずに待つことを授業の前に約束する。

## ひとこと！

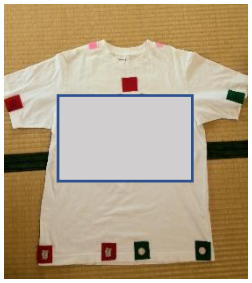
新しいことに挑戦して、それができると自信がついて成功体験につながりました！また、友達と一緒に活動する楽しさや、集団の中での適切な関わり方を学ぶことができました。活動が難しい生徒でもさいころを投げるだけなど簡単な動作があるので全員が参加してできる活動だと思います！！

所属
寄宿舎　女子棟　中学部２年

ねらい
・Ｔシャツのたたみ方を覚えて、家庭での洗濯たたみのお手伝いにつなげる。
・排泄後の処理や、生理の手当が自分でできるようにする。

支援の説明（使用方法、配慮点など）

色のマッチングが得意なので、練習用の Ｔ シャツにフェルトで目印をつけて、たたみ方や順番がわかるようにしています。練習後、目印なしの自分のＴシャツたたみを日課で行っています。ご褒美にシールをもらえることで自分から意欲的に取り組んでいます。







洗濯ばさみの色分けをしたり、洗濯ばさみの数を減らしたりすることで、自分一人で上手に干すことができています。

本人がよく使うトイレの中に、座り方や生理用品の取り換え方などをイラストで掲示しています。ちょっとしたことですが、トイレを汚すことが減りました。



ひとこと！
「わかる、できる！」と本人が思えることを目標に支援を考えています。できた時に褒めること＆トークンシステムを活用することで、本人が意欲的に自分から課題に取り組むことができています。

所属
寄宿舎　男子棟　高等部１年

## ねらい

・寄宿舎の生活に慣れ、見通しをもって過ごすことができるようになる。

・入浴時の脱衣場での動きについて、職員の声かけがなくても、自分でできるようになる。

## 支援の説明（使用方法、配慮点など）




一週間の予定を、本人のロッカーに掲示することで、舎泊日と帰省日を自分で把握することができるようになり、見通しを持って生活することができています。

本人が戸惑いやすい場面（ゲームの借り方、舎食時の過ごし方）について、手順書（めくり式）を作成しました。職員の声かけがなくても、自分から行動できるようになってきています。










入浴時、家庭とは異なる脱衣場での動きで混乱することが多かったため、イラスト付きの手順書を作成しました。イラストは、生成 AI を活用して、洗面器、タオル、洗面器等の色を、本人のものと合わせることで分かりやすくしています。

## ひとこと！

寄宿舎１年目の舎生ですが、スケジュールや手順書を活用することにより見通しが持てたことで不安が減り、職員の言葉掛けがなくても、少しずつ自分から日課に取り組むことができています。